

くすわかば



令和7年度学校だより 第29号

令和8年2月2日発行

熊本市立中緑小学校

校長 林田 匡

中緑小学校
マスコットキャラクター
「びかりん」

今年度も残り2ヶ月…

「1月は行く、2月は逃げる、3月は去る…」という言葉がありますが3学期がこの前始まったかと思ったらもう2月になりました。今年度の授業日数も残り34日（6年生は32日）です。1日1日、そして1時間1時間を大切にしなければならぬとあらためて感じた次第です。2月の全校集会では、「会津藩の仕の掟」から「ならぬものはならぬ」という話をします。学校生活のみならず普段の生活の中で「やるべきことはきちんとやる」「やってはいけないことは絶対にしない」ということをもう一度子どもたちに考えてもらい、令和7年度のフィニッシュテープを切ってほしいと思います。



天明中学校区保小中連携の日

今年度第3回目の保小中連携の日が1月27日（火）の午後から中緑小学校で開催されました。5校時にみどり学級は自立活動、1年生は国語、2・3年生は算数、4・5年生は国語、6年生は学級活動の授業を公開しました。複式学級ではそれぞれ「わたり・ずらし」と呼ばれている学習過程の様子を参観していただきました。初めて複式学級の授業を見られた先生方も多く、複式学級の難しさや大変さを感じていただけたようでした。その後は全体会、分科会と行われました。分科会は授業改善、生徒指導、特別支援教育、生活・総合的な学習の時間、保育園連携の5つに分かれて今年度の取組の成果と課題、次年度に向けた志向について話し合いを行いました。年3回実施される保小中連携の日、定期的に行っている小中合同会議は天明中学校の児童生徒につけたい資質・能力について確認したり保育園と小学校、中学校が連携・協力し、実践を行っていったりする大切な機会となっています。



前述のとおり、天明中学校区の児童生徒につけたい資質・能力について、毎年6月と12月にアンケートをとっています。アンケート結果の一部を紹介します。

（中緑小の結果より「とてもよくできている」「できている」の割合の抜粋）

○チャレンジする力	6月	12月	○やりぬく力	6月	12月
とてもよくできている	42%	43%	とてもよくできている	38%	39%
できている	44%	51%	できている	52%	55%
○地域に発信する力	6月	12月	○支援要求力	6月	12月
とてもよくできている	15%	24%	とてもよくできている	40%	59%
できている	40%	49%	できている	44%	33%

特に「地域に発信する力」「支援要求力」がこの1年間の取組によって大幅に伸びたようでした。アンケートをとりはじめて「地域への発信」について課題となっていましたが少しずつ学校教育活動の成果等、地域へ発信できるようになってきています。「地域とともにある学校」「開かれた学校」づくりに不可欠な要素でもありますので今後も積極的に学校の様子等、発信していきたいと思っております。